

特別会計予算審議

○「松前町国民健康保険特別会計予算」
(全会一致で可決)

○「松前町後期高齢者医療特別会計予算」
(全会一致で可決)

○「松前町介護保険特別会計予算」
(全会一致で可決)

○「松前町公共下水道事業特別会計予算」
(全会一致で可決)

問 新年度末で、下水道普及率はどのくらいになるのか。
答 認可区域では65%、松前町全体では31%である。

○「松前町水道事業会計予算」
(全会一致で可決)



平成30年度3月補正予算も
議員全員でチェック!

◎総務部所管

問 財政調整基金積立金の法定積立分は。
答 「地方財政法第7条」で、前年度実質収支額の2分の1は積み立てなければならぬ。

問 財政調整基金は借金の水準は確保したい。
答 財政調整基金は借金の水準は確保したい。

問 財政調整基金は借金の水準は確保したい。
答 財政調整基金は借金の水準は確保したい。

問 現在の積立額とその額は適正か。
答 平成30年度末現在高見込額は7億5693万8千円となっている。

立額は、一般的に標準財政規模の10%がめどとされ、当町の場合、標準財政規模は約65億円程度で約6億5千万円となり、その水準には達している。年度に

◎産業建設部所管

問 「松前町プロモーションビデオ制作」が繰り越しとなっているが、業者選定はどのような方法で行ったのか。
答 6社でプロポーザルを実施した結果、最上位得点であった株式会社マチサポと契約した。松前町の四季折々の風景を撮影することとしており、現在製作中である。

問 繰り越し理由に「協議に時間を要した」というのが多い。これは人員不足や、技術職が減ったことで対応に無理があるのではないのか。今後、改善はできるのか。
答 補助金等の交付決定が遅れ、工期に余裕がなくなり、繰り越しことが多くなったもの。現体制でも、スムーズに事業が進めば問題ないと考える。

◎教育委員会所管

問 岡田中学校教室入り口の扉と窓の改修工事の状況は。
答 修繕箇所は校舎一階から三階までの各4教室及び多目的教室の廊下側の木製の扉と窓である。扉は、滑車の摩擦によりレールから外れる、窓枠が外れ廊下に落下したという経緯があった。

問 以前、松前町全体で耐震工事を行っている。建物の構造物すべてで構造計算がされている。耐震工事は窓、扉も全て含み耐震設計された施工図・竣工図があると思う。今になって窓、扉の取替えをするのはおかしくないか。当時の施工図・竣工図と照らし合わせる必要があるのではないか。
三好委員

答 松前町全体の耐震工事の中に、サッシの取替えは含まれていなかった。施工に関しては、耐震工事の図面と照らし合わせ確認をしたい。今回の扉、窓の改修工事は、耐震工事ときちんとすみ分けて十分気をつけて施工をする。

問 小中学校空調設備設置の繰越金額は、5億8154万7千円となっている。請負金額3億5365万7千円を繰越しするのが一般的ではないのか。
答 軽微な変更があってもいけない。財政課と協議した結果そのようになった。

意見
学校教育課では耐震関連工事など専門的なことはわからない。まちづくり課、財政課の担当者に議員から質問が出たことは確認をしてほしい。